

次なる
茨木へ。

元茨木川緑地

リ・デザイン

元茨木川緑地は整備されてから約40年が経過し、老木の増加、施設の老朽化が進み、その更新が必要となっています。

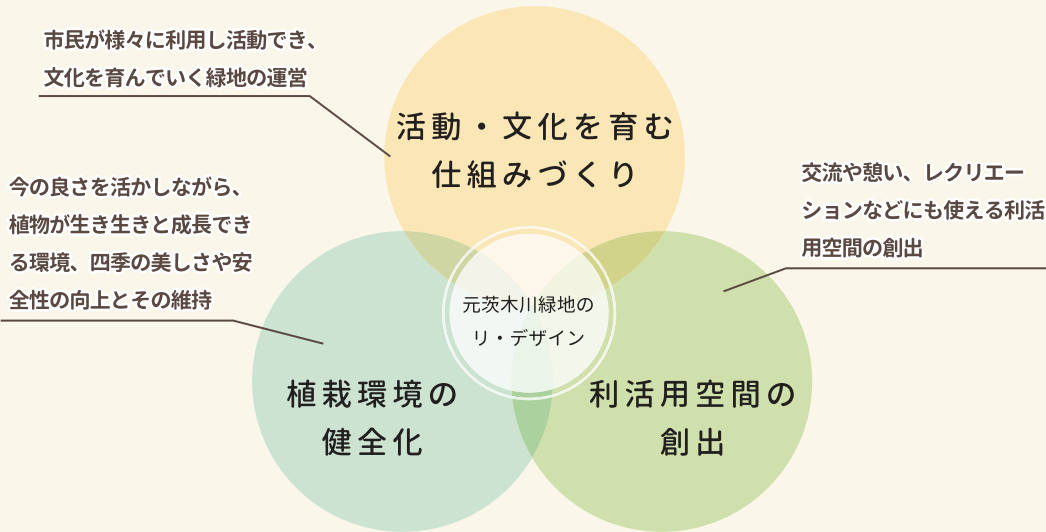
更新を考えるにあたって、平成29年度に「自治会座談会」、「確かな未来ミーティング～次なる元茨木川緑地～」、「元茨木川緑地リニューアルシンポジウム」を開催したところ、市民の皆さまが、現在の緑地にも様々な魅力を感じておられることや、新たな関わりを持ちたいと考えられていることに気づかされました。

そこで、ただ単に古くなった部分の改修や更新といった「リニューアル」を行うだけではなく、現在の良さも残しつつ、魅力ある活動が生まれ広がる場、「市の誇れる財産」としてこれからも長く親しまれる緑地を目指したいという思いから、市民の皆さまと一緒に「リ・デザイン」に取り組んでまいります。

茨木市 公園緑地課

◎リ・デザインの基本方針

元茨木川緑地が、市民の様々な活動に利用される場所となり、文化を育む緑地を目指す「活動・文化を育む仕組みづくり」、利用を支える基盤の環境である植栽の質を向上し維持することを旨とする「植栽環境の健全化」、歩行空間に加え交流や憩いなどの利用しやすい空間を生み出す「利活用空間の創出」の3つを基本方針として、リ・デザインに取り組んでいきます。



◎リ・デザインの取組み方針

基本方針に基づき、現状を活かすことを基本とし、「目標に照らし合わせてマイナスする」、「今の魅力を大事にするために保全・回復・修復させる」、「魅力を高めるために少しプラスする」という考え方を、リ・デザインの取組み方針とします。この3つの考え方を組み合わせて、リ・デザインを進めていきます。

<p>− マイナス</p> <p>例) ○ 密度の高い高木、低木 ○ 機能しない施設</p>
<p>! “今のまま”</p> <p>・ 緑を守る、残す ・ サクラを大事に</p>
<p>保全</p> <p>例) ○ 神社周辺の緑 ○ シンボルツリー</p>
<p>回復</p> <p>例) ○ 樹勢回復 ○ サクラの生育環境</p>
<p>修復</p> <p>例) ○ 老朽化した施設 ○ 咲かなくなった花木</p>
<p>+ 少しのプラス</p> <p>例) ○ ベンチなど休憩施設 ○ みんなで育てる花</p>

◎リ・デザインの取組み

植栽環境の健全化

樹木調査や植栽管理ガイドラインの作成を行います。

2019.2.17. 植栽検討市民ワーキングを開催し、意見交換を行いました。



もっと市民に周知しながら進めてもらえたら。

サクラを残すためには、周りの木を切ることも必要。

利活用空間の創出

モチイバミーティング等で意見交換しながら取組みます。

2018.6～10月 市民ワークショップを開催し各ゾーンの空間イメージを考えました。



活動・文化を育む仕組みづくり

意見交換やイベント等の市民参加の仕組みづくりに取組みます。

2019年～ 「モチイバミーティング」を開催していきます。右記メールアドレスに、空メールをお送りください。随時、開催のご案内をお送りさせていただきます。

◎リ・デザイン ゾーニング

モチイバミーティングでは元茨木川緑地の使い方を考えて試してみたり、改修や植栽に関する意見交換、市民参加型の調査等を行います。

例)

落ち葉遊び等のイベント



サクラの調査や自然観察等



改修や植栽に関するワークショップ

モチイバミーティング事務局
motoibameeting@gmail.com

※お送りいただいた個人情報は、モチイバミーティングに関するご連絡以外に利用することはございません。

元茨木川緑地散策マップ



歩いてポイントを貯めよう！

おおさか健活マイレージ
アスマイル

歩いた歩数など毎日の健康活動で
ポイントを貯めると電子マネーや
クーポンが当たる健康アプリ。
対象：満 18 歳以上の大阪府民



アスマイル公式
ホームページ QR

【問い合わせ先】
茨木市保健医療課 Tel.072-625-6685

【凡例】

- 緑地
- 公園
- 学校
- 花壇
- 休憩所
- トイレ
- 手洗い場
- 修景施設
- 児童遊園、遊具